

1 概要

教育科学，教科教育及び養護教育学に関する基礎的知識を基に精深な教育研究を行い，高度な資質能力を備えた教育・臨床プロフェッショナルの養成を目的とします。

2 求める学生像

- ・ 各専攻・分野の教育に関する基礎的知識を有し，高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を高めようとする意欲がある人

3 入学者選抜の基本方針

(1) 臨床心理学分野以外

口述試験及び出願書類等により，専門性及び適性に優れた者を選抜します。

(2) 臨床心理学分野

学力検査（外国語科目，専門科目，口述試験）により，専門性及び適性に優れた者を選抜します。（出願書類は，口述試験の基礎資料として使用します。）

【学校教育専攻】

1 概要

教育学・教育心理学・幼児教育・特別支援教育・臨床心理学の分野に関する各分野固有の課題について高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を備えた人材の育成を目的とします。

2 求める学生像

- ・ 関連する各分野に関する基礎的知識を有し，高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を高めようとする意欲がある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

- ・ 関連する各分野に関して，学部卒業のレベルで習得していること

【教科教育専攻】

1 概要

国語・算数数学・社会・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語など学校における各教科の教育に関する固有の課題について，高度な理論と実践的能力ならびに教育的指導力を備えた人材の育成を目的とします。

2 求める学生像

- ・ 学校における各教科の教育に関する基礎的知識を有し，高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を高めようとする意欲がある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

- ・ 学校における各教科に関して、その基礎となる内容についての知識や技能、およびそれらの基礎的な内容を各教科の学習指導として具体化する実践的能力や教育的指導力などを学部卒業のレベルで習得していること

【養護教育専攻】

1 概要

養護教育学と保健医科学の2分野からみた健康教育や児童生徒の健康問題の解明について、高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を備えた人材の育成を目的とします。

2 求める学生像

- ・ 養護教育学と保健医科学の2分野からみた健康教育や児童生徒の健康問題に関する基礎的知識を有し、高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を高めようとする意欲がある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

- ・ 養護教育学の基盤としての教育学、保健医科学の基盤としての医学について、基本的知識や基礎的実践力の習得がなされていること
- ・ 教育学、医学の基礎力を踏まえた上で、自らの研究課題を設定、遂行するための様々な研究方法を適切に運用する知識の習得がなされていること

1 修了時の到達目標

大学院教育学研究科では、発展的・専門的な能力を修得して、学習者・要支援者を指導支援することのできる高度な「専門力」と「実践力」を兼ね備えた教育・臨床プロフェッショナルの養成を目指します。

- ・ 教育一般，教科・専門分野に関する発展的・専門的能力を修得している。
- ・ 教育・臨床プロフェッショナルとしての発展的実践力を修得している。
- ・ 自ら課題を発見する能力，および自らの課題に自律的，協働的に取り組む能力を修得している。

2 教育課程編成の方針

専門科目（臨床心理学分野においては選択科目）の履修により教育一般，各教科・専門分野に関する理解を深め，自由科目の履修により他分野の理解をも深めて幅広い教養を身に付けます。これと並行して，共通科目（臨床心理学分野においては必修科目）により，教育・臨床プロフェッショナルに必要な実践的能力を身に付けます。並行して行われる課題研究においては，自ら課題を発見し，自律的に課題に取り組む能力と研究能力を身に付けます。

なお本研究科では，多様な人材に幅広く修学の機会を提供するために，長期履修制度，教育職員免許取得プログラムなどを設けています。これらの仕組みを活用した場合には，長期履修制度では，2年間の学費で修業年限を延長した形での科目履修が可能であり，教育職員免許取得プログラムでは，大学院の教育課程と学部教職課程の履修が可能となります。

- ・ 長期履修制度
職業を有しているために，標準の修業年限で本課程を修了することが困難な方について，希望により修業年限を延長する制度
- ・ 教育職員免許取得プログラム
本研究科在学中に新たに教育職員免許状を希望する学生や社会人を対象として，長期履修制度を活用して，教育職員免許状を取得するプログラム

3 成績評価基準

単位修得の認定は主に試験によるものとしていますが，教育学研究科の多様な科目の特性を反映させて，実技，作品，報告書等の結果により認定することも可能としています。授業科目の履修成績は，下記の基準により厳密に評価します。

秀 (100～90点)	修得した高度の専門的学識及び能力を相互に関連付けて応用できる
優 (89～80点)	修得した高度の専門的学識及び能力を応用できる
良 (79～70点)	高度の専門的学識及び能力を修得している
可 (69～60点)	最低限必要な高度の専門的学識及び能力を修得している
不可 (59～0点)	最低限必要な高度の専門的学識及び能力を修得していない

4 学位審査

修士論文の評価は主査1名，副査2名以上，計3名以上の教員による論文審査と最終試験によって厳密に行います。

【学校教育専攻】

1 教育課程の概要

教育課程は、「共通科目」、「専門科目」、「課題研究」、「自由科目」によって構成されています。実践力の育成を重視した「共通科目」では教育に関する実践的研究と演習活動を通じて、教育・臨床プロフェッショナルとしての発展的実践力を修得します。「専門科目」では、教育学、教育心理学、幼児教育、特別支援教育、臨床心理学の各分野とも、手厚く配置された講義と演習によって高度な専門的能力を発展させます。「自由科目」では、他分野の科目も含め自由に履修することで、専門的能力の幅を広げていきます。「課題研究」では、すべての科目の成果を集約して専門的研究を深めるとともに、修了後に自らの課題を発見し研究していく能力を培います。

なお、臨床心理学分野では、「共通科目」に対応する臨床実習科目も含む「臨床心理学に関する必修科目」と、「臨床心理学に関する選択科目」からなる講義・演習・実習を通じて心理臨床のプロフェッショナルに向けた専門的能力を発展させます。

2 到達目標

① 知識・理解

- ・ 専門分野を中心とした学校教育と臨床に関する発展的・専門的能力を修得している。

② 当該分野固有の能力

- ・ 教育・臨床プロフェッショナルとしての発展的実践力を修得している。

③ 汎用的能力

- ・ 自ら課題を発見する能力、および自らの課題に自律的、協働的に取り組む能力を修得している。

【教科教育専攻】

1 教育課程の概要

教育課程は、「共通科目」、「専門科目」、「課題研究」、「自由科目」によって構成されています。実践力の育成を重視した「共通科目」では、教育に関する実践的研究と演習活動を通して、教育プロフェッショナルとしての発展的実践力を修得します。「専門科目」では、専門分野、専門教科に関する講義、演習、実験などを通して、各分野の専門的能力を発展させます。「自由科目」では、他分野の科目も含め自由に履修することで、専門的能力の幅を拓けていきます。「課題研究」では、すべての履修科目で得られた知識・技能を集約して専門的研究を深めます。

2 到達目標

① 知識・理解

- ・ 専門分野を中心とした教育一般、教科に関する発展的・専門的能力を修得している。

② 当該分野固有の能力

- ・ 教育プロフェッショナルとしての発展的実践力を修得している。

③ 汎用的能力

- ・ 自ら課題を発見する能力、および自らの課題に自律的、協働的に取り組む能力を修得している。

【養護教育専攻】

1 教育課程の概要

教育課程は、「共通科目」、「専門科目」、「課題研究」、「自由科目」によって構成されています。

実践力の育成を重視した「共通科目」では、教育に関する実践的研究と演習活動を通して、教育プロフェッショナルとしての発展的実践力を修得します。「専門科目」では、養護教育学分野及び保健医科学分野の専門に関する講義、演習などを通して、各分野の養護教諭としての専門的能力を发展させます。「自由科目」では、他分野の科目を自由に履修することで、専門的能力の幅を広げていきます。「課題研究」では、すべての履修科目で得られた知識・技能を集約して専門的研究を深めます。

2 到達目標

① 知識・理解

- ・ 専門分野を中心とした教育一般、養護教育及び保健医科学に関する発展的・専門的能力を修得している。

② 当該分野固有の能力

- ・ 教育プロフェッショナルとしての発展的実践力を修得している。

③ 汎用的能力

- ・ 自ら課題を発見する能力、および自らの課題に自律的・協働的に取り組む能力を修得している。